

**花まる学習会代表、高濱正伸著**  
**『部下は徹底的に可愛がれ！花まる流 稼げる部下の育て方』 発売**

株式会社日本能率協会マネジメントセンター（代表取締役社長：長谷川隆、東京都港区、以下JMAM [ジェイマム]）は、花まる学習会の代表であり、その独自の教育手法がTV・新聞・雑誌でも多数紹介されている、高濱正伸氏による著書『部下は徹底的に可愛がれ！花まる流 稼げる部下の育て方』を全国書店にて1月30日より発売開始しました。

マネージャーが抱える課題のトップとして、「部下が育たない」という声が聞かれます。ゆとり世代の部下を育成する昨今、人材教育にはビジネススキル以前に、「人間力（意欲、信頼感、人としての基本、礼儀など）」や「コミュニケーション能力」など、人間としての基本を指導していくことが求められています。

本書の著者である高濱氏は、「子どもたちを“メシが食える人”に育てること」を信条に20年に渡って教育を続けてきた人材教育のバイオニアになります。その一方で、自身も「花まる学習会」「スクールFC」「数理教室アルゴ」などを運営する株式会社こうえいの経営者として、数多くの部下を育成し、企業の発展に尽力してきました。本書では、高濱氏の経験に裏付けられた「上司も部下も人間」という前提のもとに、顧客や仲間に信頼され愛される力、最後までやり抜く力、自分のアタマで考える力、自分で稼ぐことができる力を持つ部下を育成するための、独自メソッドを紹介します。

高濱氏は本著のなかで、「思うような成果が出せないと、つい厳しく当たってしまうかもしれませんが、それは逆効果。部下の力を伸ばしたいなら、徹底的に可愛がらなければいけない。」と語っています。内定者研修、新入社員研修が本格化し、多くの管理職が「稼げる部下の育て方」に頭を悩ませるこれからの時期、必読の1冊です。

【著者紹介】高濱 正伸（たかはま まさのぶ）、株式会社こうえい（花まる学習会、スクールFC、数理教室アルゴを運営）代表取締役。1959年熊本県生まれ、東京大学・同大学院修士課程修了。1993年、小学校低学年向けに「作文」「読書」「思考力」「野外研修」を主軸に据えた「花まる学習会」を設立。「メシが食える大人に育てる」ことが教育信条。教室での独自の取り組み・授業やサマースクールは人気を博し、創立から20年で教室数約244、会員数15,000人入塾待ち3,000人という人気を誇る（2012年10月時点）。その教育手腕、信条、取り組みは、メディアからも注目を集め、「情熱大陸」（2010年）「カンブリア宮殿」（2011年）「ソロモン流」（2012年）などに出演。雑誌、新聞などでも多数取り上げられている。人間としての男女の違い、人間の基本的な洞察に優れ、その独自の視点から子育て、教育、親子、夫婦関係に関する著書を著し、その著書は累計100万部を超える。

<書籍概要>

著者名：高濱 正伸（たかはま まさのぶ）  
 出版社：日本能率協会マネジメントセンター  
 定 価：1,470 円（税込）  
 発売日：1 月 30 日  
 判 型：四六判 並製／208 ページ  
 ISBN：978-4-8207-18901  
 発 売：全国書店にて



【日本能率協会マネジメントセンター（JMAM）について】JMAM は、日本能率協会(JMA)グループの中核企業として1991年に設立されました。通信教育・研修・アセスメント・eラーニングを柱とした人材育成支援事業、能率手帳の新生ブランド『NOLTY』や女性向けのカジュアル手帳『PAGEM』を代表とする手帳事業、ビジネス書籍の発行を中心とした出版事業を通じて、「成長したいと願うすべての人」を支援し続けていきます。 [www.jmam.co.jp](http://www.jmam.co.jp)

【報道関係者お問い合わせ先】株式会社日本能率協会マネジメントセンター 広報担当

TEL: 03-6253-8039 FAX:03-3575-2630 E-mail:PR@jmam.co.jp

株式会社プラップジャパン（広報担当）戸塚・持富・横山

TEL: 03-4580-9104 FAX:03-4580-9130 E-mail:jmampr@ml.prap.co.jp

# 『部下は徹底的に可愛がれ！花まる流 稼げる部下の育て方』概要

## 第1章 部下は徹底的に可愛がれ！

~稼げる部下を育てるために本当に必要なこと~

- ◆部下が育たないのは誰のせい？
  - ・上司の悩み No.1 「部下が育たない」
  - ・部下が育たないのは上司のせい？
  - ・18歳までに「稼げる人」にならなければいけない
- ◆本当に稼げる人の条件とは
  - ・「自分の力で稼げる部下」を育てる
  - ・採用基準は「愛され感」があるかどうか
  - ・採用してはいけないキケンなタイプ1  
一度もケンカをしたことがない人
  - ・採用してはいけないキケンなタイプ2  
アルマジロくん(アルマジロちゃん)
  - ・採用してはいけないキケンなタイプ3  
お母さんの言いなり
  - ・採用してはいけないキケンなタイプ4  
本気の恋愛をしてこなかった人
  - ・「優秀さ」から「可愛げ」へ
  - ・しくみがあれば「残念な人」も育つ
- ◆部下は徹底的に可愛がれ！
  - ・部下を可愛がることが、あなたのはじめの仕事です
  - ・もう「べき論」は通用しない
  - ・上司も人間、部下も人間。スタートは「にんげんだもの」

## 第2章 花まる流! 稼げる部下を育てる5つの基本

- ◆[その1] 言葉にする力を伸ばす
  - ・「言葉にすること」は「自分の頭で考えること」
  - ・日報システムで考える過程をフィードバックする
  - ・「どれだけ何も考えずに生きてきたか」を突きつける
  - ・「的外れ部下」の「物の見方」を育てる
  - ・当事者意識が「言葉にする力」を育てる
  - ・自分の頭で考えるチームをつくるために
  - ・上司の「言葉にする力」も問われている
- ◆[その2] 可愛がられる力を教え込む
  - ・「可愛がられる」とは好きになってもらうこと
  - ・可愛がられるコツは言語化して共有
  - ・可愛げのある人になればクレームも怖くない
  - ・「優秀さ」は捨てさせよ、「バカ」になれ
  - ・理想の関係は「いとこ」のお兄ちゃん、お姉ちゃん
  - ・男性部下には「オトコキャンプ」、女性部下には「ナイト役」
- ◆[その3] 想い浮かべる力を鍛える
  - ・想い浮かべる力とは「他者性」である
  - ・部下とうまくいかないのも「想い浮かべる力」が足りないから
    - ・「お客様はどんな人？」を教え込む
    - ・文章にすることで「想い浮かべる力」を鍛える
    - ・「心を動かすこと」ができるように
    - ・「許せないボックス」には絶対に入ってはいけない
- ◆[その4] 会社の常識、文化を徹底する
  - ・トラブルの原因は常識のぶつかり合い!?
  - ・入社とは「違う常識の世界」に飛び込むこと
  - ・部下の「居場所」は自分でつくらせる
  - ・勝負は最初の3ヵ月
  - ・変えるのは一人前になってから
  - ・花まる流「新人21か条」  
当たり前のことこそ言語化しよう
- ◆[その5] 日々やる、習慣化する
  - ・1日モレると3年は浮き上がれない
  - ・見逃しは「罪」である
  - ・基本がやり切れているかどうか組織のレベルを決める
  - ・まず3日、そして3ヵ月
  - ・8割でも出させる、「質」よりも「ルール」
  - ・やる、試す、やり切る

## 第3章 花まる流! 稼げる部下を育てる勘どころ

- ◆部下も犬だと思えばいい？
  - ・一生懸命だけれど届かない!
  - ・上司たちよ、まずは「違い」を受け入れよ
  - ・ただし、どうしても超えられない壁もある
- ◆男性部下の傾向と対策
  - ・プライドは高いが打たれ弱い——男とは「可愛い生き物」である
    - ・新卒男性には最初に「ガツン」と
    - ・凶に乗ったら最期、お互いが不幸になる
    - ・ヌケ・モレ・遅刻は絶対に見逃すな
    - ・「はじめての上司」の責任は重大である
    - ・中途入社だって新人は新人
    - ・「夢」「ロマン」は大いに語ろう
    - ・「哲学」がある男、「哲学」がある会社は伸びる
    - ・理屈だけでは人は育たない
    - ・「オス」のプライドをくすぐろう
    - ・ただしプライドを踏みにじってはいけない
    - ・新人も先輩も同時に育つ!3人ユニット制
- ◆女性部下の傾向と対策
  - ・本当に女とは「よくわからない生き物」なのか?
  - ・清潔にするだけで「まあ許せるかな上司」になれる
  - ・男性はヒエラルキー、女性はどこまでいっても「1対1」
  - ・花に水をあげるように毎日ほんのひと言でも
  - ・ついていきたいのは「可愛い上司」
  - ・1ミリでも異変を感じたら先手を打つ
  - ・とにかく聞く、ひたすら聞く、聞き手に徹する
  - ・尻込みする部下には「最期はオレが責任とるから」
  - ・ただし、体力的な配慮は忘れずに
  - ・解決できない問題にも「気配り」「労い」を
- ◆年上部下の傾向と対策
  - ・年上部下が抱える「不安」と「プライド」
  - ・礼儀は尽くすが気にしすぎない
  - ・「以前は~」「前の会社では~」は絶対に言わせない
  - ・頼れる部分は大いに頼ろう
  - ・苦手な人ほど自分から近づこう

## 第4章 花まる流! よくある悩みの処方箋

- Q1 忙しすぎて部下にかまっていられない
- Q2 新人じゃないのに、ここまで言わなきゃいけないの?
- Q3 何を言っても動かない! 危機感の足りない部下
- Q4 「次は何をすればいいですか?」 指示待ち部下
- Q5 「契約社員なのに.....」 立場を言い訳にする部下
- Q6 身に覚えはないけれど部下に嫌われてしまった
- Q7 自分より優秀な部下に引け目を感じてしまう
- Q8 プライドが高くて素直に指摘を受け入れてくれない
- Q9 ミス・ヌケ・モレばかりで何度注意しても改善しない部下
- Q10 何を考えているのかわからない部下